

# 防府市消防団だより

平成26年4月 No.1

## — 防府市消防団について —

明治12年10月発足。“自らの郷土は自ら護る”という郷土愛護の精神を基調として、昭和22年に消防団令が公布され、各村との合併や編成、呼称を地区名に変更し現在に至っています。現在定数は408名。1団本部と13分団で構成されています。

## — 活動内容 —

### ① 平常時

- ・火災から住民を守るための火災予防や広報活動
- ・災害活動力を高めるための教育訓練
- ・地域行事での警備、警戒活動や防災指導
- ・機械器具等の点検手入れ等

### ② 災害時

- ・消防隊と連携した災害活動
- ・住民の救助、救護活動や避難誘導
- ・情報収集、現場での広報及び警戒活動

## 広報誌発行について

今回、初となる「防府市消防団だより」まずは、消防団がどんな活動をしているのかを市民の皆様知ってもらうため、これから行事をどんどん紹介していきます。全体での活動や各地区での活動はもちろん、訓練・おもしろい情報・緊急事態の対処法などを取り上げます。

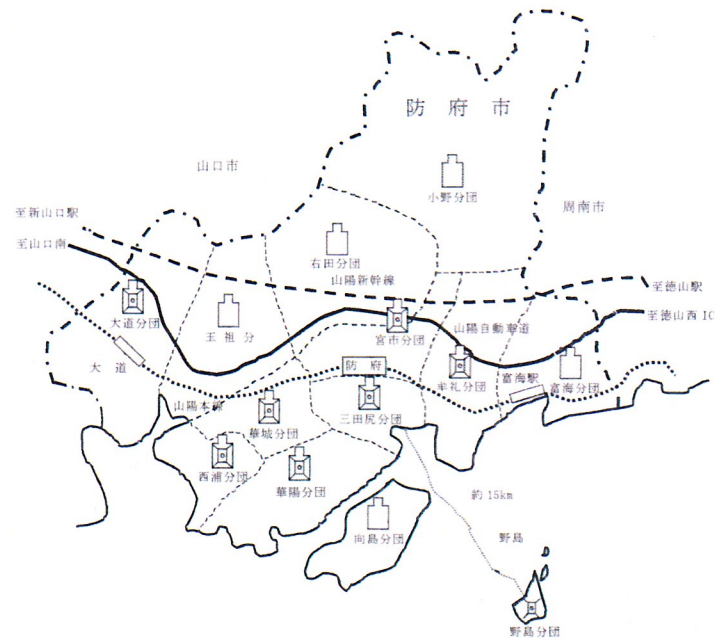
## — 行事紹介 —

1月

1月11日(土) 消防出初式



## 管轄区域 (防府市内 13 分団)



防府市消防団長  
渡辺睦政

平素より消防団活動、ご苦勞様です。女性消防団会議がきっかけで防府市にも初めての広報誌が出来ました。「防府市消防団だより」の発行にあたり、新しい試みに大変感謝しています。

消防団活動の情報発信によって、団員及び市民の皆様にも活動内容が一目で分かり、団員募集にも多いに役立つと思います。この「防府市消防団だより」のナンバーが増えるように応援します。



2月

2月7日(金) 消防団員互助会理事会



2月21日(金) うきは市消防委員会視察研修



### 入団・退団の報告 (入団15名, 退団19名)

- 宮市分団 (2名)      牟礼分団 (1名)
- 西浦分団 (2名)      大道分団 (1名)
- 玉祖分団 (3名)      富海分団 (1名)
- 右田分団 (4名)      向島分団 (1名)

| 所属  | 氏名   | 年数  | 後任氏名 |
|-----|------|-----|------|
| 団本部 | 秦 哲夫 | 35年 | 宇野好一 |
| 華陽  | 吉村一馬 | 39年 | 酒井義明 |
| 牟礼  | 田中敏行 | 39年 | 重本 努 |
| 西浦  | 徳富一男 | 40年 | 中村 進 |
| 大道  | 田中完治 | 30年 | 田中輝穂 |
| 玉祖  | 原田昭典 | 31年 | 町田建二 |
| 富海  | 河島 實 | 44年 | 池永義則 |
| 小野  | 水野俊仁 | 37年 | 中村俊道 |

### 緊急事態の対処法

油をひっくり返し、太ももから足先にかけて油をかぶり大やけどをした

すぐに救急車を呼び、その間、患部を流水などで冷やすのが正解。流水の刺激が強すぎる場合、3分間冷やしたら1分間休み、最低15分は冷やして！  
衣類の上からやけどをした場合、衣類をつけたまま

3月

3月2日(日)

離島大規模火災訓練 (野島)



平成26年4月1日付で左記の通り各分団に新入団員が入団されました。これからの活躍を期待しています。一緒に頑張りましょう！

平成26年3月31日付で19名の退団がありました。分団長の変更もあり、後任者は左記の通りです。長い間の消防団活動お疲れ様でした。これからもお体を大切に自分らしく生き活きとお過ごし下さい。そして後任者の分団長になられた方々、これから宜しくお願いします。

退団者代表 元団本部 本部長

秦 哲夫 様よりコメント

市民の生命と財産を守る思いで入団し、30数年が過ぎました。たくさんの活動をした中でも、集中豪雨による災害と右田ヶ岳での行方不明者の捜索が一番に思い出されます。

この度3月31日を持ちまして定年退団致しました。今日まで皆様には大変お世話になりました。消防団のますますのご発展をお祈りいたします。



上から水をかけ、衣類を無理にはがしたり、勝手に薬を塗らず早めに医師の治療を受けましょう。

発行：防府市消防団

編集担当：団本部 山田